

平成22年度

当初予算

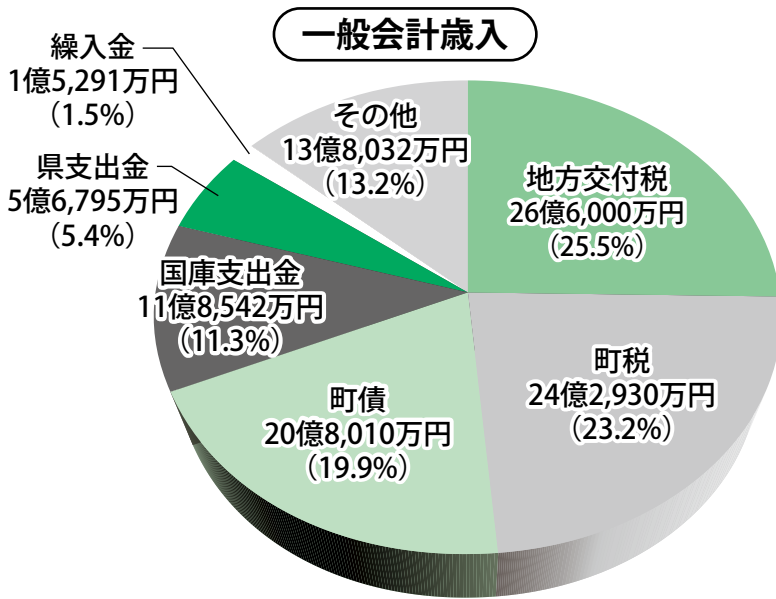
予算の概要

平成22年度当初予算が決まりました。

一般会計と7つの特別会計（病院事業会計含む）の予算総額は173億6,379万円で、前年度に比べ11億4,371万円（7.1%）の増額となりました。

平成22年度当初予算は、4月18日に町長選挙が行われることから、政策的な新規事業は計上せず、扶助費や人件費、公債費の義務的経費と施設維持費等の経常的経費のほか、町民生活に直接関係する事業や合併関連事業など継続的に実施している事業に要する経費について予算計上しました。

なお、新規事業さらには政策的経費に係る経費については、選挙後に政策予算（肉付け予算）を編成し、補正予算として6月議会に上程する予定です。



一般会計歳入

款名称	平成22年度	平成21年度	増減率(%)
町税	24億2,930万円	24億4,725万円	△0.7
地方交付税	26億6,000万円	25億5,000万円	4.3
国庫支出金	11億8,542万円	6億704万円	95.3
県支出金	5億6,795万円	5億2,017万円	9.2
繰入金	1億5,291万円	6億6,729万円	△77.1
町債	20億8,010万円	11億4,470万円	81.7
その他	13億8,032万円	13億8,355万円	△0.2
合計	104億5,600万円	93億2,000万円	12.2

景気後退により税収の伸びが見込めないことから、当町においても厳しい財政状況が続きますが、将来に向けて町の基盤づくりと町民が誇れる新たな町づくりに向け、事業の優先度、必要性、事業規模等について見直しを行うとともに、国の緊急経済対策等を踏まえ、「収支の均衡」と「将来への備え」を基本姿勢として、町の持続的発展を維持するための予算を編成しました。

特に町の一体性を図るための道路整備や、「子育て支援」「教育の充実」「高齢者対策」など、第1次横芝光町総合計画の推進にあたり重点的に実施している事業については、町の大きな課題として継続して取り組んでいます。

一般会計の予算規模は104億5,600万円で、前年度と比べ11億3,600万円（12.2%）の増と大幅な増額となりました。これは子ども手当が創設されたことと学校給食センター改築事業で建物等本體工事に着手することによるものです。

会計別予算額

会計名	平成22年度	平成21年度	増減率(%)	
一般会計	104億5,600万円	93億2,000万円	12.2	
特別会計	国民健康保険特別会計	34億1,100万円	33億3,300万円	2.3
	老人保健特別会計	100万円	700万円	△85.7
	後期高齢者医療特別会計	2億2,100万円	2億600万円	7.3
	介護保険特別会計	16億4,060万円	15億2,158万円	7.8
	農業集落排水事業特別会計	5,370万円	6,080万円	△11.7
	東陽食肉センター特別会計	1億9,300万円	3億3,000万円	△41.5
	病院事業会計	11億9,766万円	12億673万円	△0.8
資本的支出	1億8,983万円	2億3,497万円	△19.2	
計	173億6,379万円	162億2,008万円	7.1	

